

大凧 便り 第119号

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界凧博物館東近江大凧会館 平成28年4月25日発行
〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3-5
TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860
IP: 050-5801-1140
開館時間: 9時~17時 休館日: 毎週水曜日、第4火曜日、祝日の翌日
平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎週第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、ご家族でお越し下さい

＝～みんな来い！来い！～「鯉の凧展」＝ 5月8日(日)まで開催中

開館時間: 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

期間中の休館日: 4/20・4/26・4/27・5/6 入館料: 一般300円 小・中学生150円



みなさんこんにちは！ずいぶん暖かくなって過ごしやすくなってきましたね。大凧会館では、現在5月5日の端午の節句に合わせて、「鯉の凧展」を開催中です。「鯉」が描かれた凧19点を展示しています。展示されている凧の中には中国の凧もあり、また日本の1都1府6県の様々な地方で作られた鯉の凧を展示しています。凧の絵には昔の伝説をモチーフにしたものや、「恋」のパワーを持つという?? 東近江大凧の鯉の凧も展示しています。また、鯉の歩行凧とこいのぼりのペーパークラフトを無料で手作り体験していただけます。開催は5月8日(日)までになりますので、ご家族皆さんで是非ご来館下さい。

＝GWは大凧会館で色んなおもちゃで遊んじゃおう！！＝

開催期間: 4月29日(金)～5月8日(日)



こんにちは！突然ですが皆さん、ゴールデンウィークのご予定はもうお済みでしょうか？行楽シーズンなので色んな所で催し物をされていますが、東近江大凧会館では、ゴールデンウィークに併せたミニ企画展「色んなおもちゃで遊んじゃおう！！」を開催いたします！期間は4月29日(金・祝)から5月8日(日)までで、12種類約50点のおもちゃを用意します。種類は、独楽(こま)、知恵の輪、紙風船、お手玉、竹のおもちゃ、万華鏡などがあり、親子でも楽しむことができます。また、簡単な凧作りと独楽(こま)作りの体験を無料で行っていただけます♪ぜひゴールデンウィークは東近江大凧会館へお越しいただき、新しいものから懐かしいもののおもちゃで楽しんでくださいね！





＝就任のご挨拶＝ 館長 廣田清和

この度、山川館長の後任として4月1日付で世界風博物館東近江大風会館の館長に就任をいたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

春は五月晴れの中で、5月3日の『浜松まつり』の風揚げ合戦を皮切りに全国各地で風揚げが開催されることとなります。が、残念ながら東近江大風まつりは昨年の大事故があったことを受け中止に決まりました。私も東近江大風会館も大風まつり実行委員会のメンバーとして東近江大風まつりの運営に参加していますので、事の重大さと責任の重さを共有することが大切であると強く感じているところです。

さて、私と大風との出会いは、昭和39年5月に沖野ヶ原（旧陸軍八日市飛行場跡地）で行われた八日市市制10周年記念の「市勢隆盛」という80畳大風揚げだったと思います。風揚げの引手の人達が砂塵を上げる中で見る見る大空高く舞い上がった姿は今でも覚えています。

そして、昭和53年に青年会の人達と一緒に20畳大風「はばたけ青春」を揚げたのが、風との大きな繋がりとなり、翌年以降成人の日を祝う20畳大風揚げをするようになり、不思議なご縁で西澤久治さん（初代保存会長）から依頼を受け保存会の事務局長を任されることになったのでした。大風作りを通して古老たちと触れ合うことも多く、今では故人となられている大風発祥の地と言われている芝原や中野、金屋の多くの人達を思い出すこともよくあります。また、保存会の一員としてフランスやマレーシアの風揚げにも参加し素晴らしい経験をさせていただきました。世の移ろいといいますが、東近江市の市政合併に伴い大風会館も大風保存会も八日市大風から東近江大風に名称は変わりましたが、日本各地から世界中の多くの風愛好家や風揚げファンの皆様は、風揚げに関する思いや願いは共通のものがあると思っています。

館長となった今、早く大風会館になじんで館の運営に少しでもお役に立てるようにがんばってまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。是非、世界風博物館東近江大風へお越し下さい。職員一同ご来場を心からお持ちしております。



＝みなさんはじめまして＝

4月から大風会館勤務となりました前田典子といます。何度か見学に来たことのある大風会館ですが勤務するようになり毎日見る百畳敷大風は改めてその壮大さを感じます。風の説明VTRを観て、先輩職員さんによる風の説明を聞いて、ただいま風知識（猛？）勉強中です。風作りも体験！ぶさっちゃんながら歩行風、星のカイト、角風も作成し早速揚げてみました。スウーッと揚がっていく気持ち良さ「楽しい」何十年ぶりの風揚げ、童心に戻りすぎてしまいました。おっちょこちょいのこんな私ですがどうぞよろしくお願いいたします。

大風会館では季節やイベントにあわせた年間いくつもの企画展を行っております。何度お越しいただいても楽しんでいただけたらと思います。皆様のお越しをお待ちしています。

大風会館では、4年間ご活躍頂いた山川前館長が退任され、4月から廣田館長が就任されました。また、一人メンバーも増えて写真の5人のメンバーで平成28年度がスタートです。今年度もよろしくお願いいたします。



東近江大風会館パンフレットの英語版を作成しました！！

近年日本を訪れる外国人が急増していますが、今後、東近江大風会館へ来館する外国人への対応を行うために、東近江大風の歴史や特徴、大風会館内の案内のパンフレットを作成しました。



日本語版のパンフレットにある東近江大風の歴史、特徴、風揚げ、館内の紹介、インフォメーションなどを英文にし、写真やイラストと組み合わせ、海外の方にも伝わるようにまとめています。また、単なるパンフレットにとどまらず、海外の方にお土産

としても持ち帰ってもらえるようにと、パンフレットの形が展示の目玉である東近江大風の形になっており、さらには紙折りパズルの要素も組み込んで、遊び心とシカケのあるパンフレットとなっています。東近江大風会館へ来館される英語圏の皆さんに配布していきます。



ひとつきひととこ

一月一風



いよいよ東近江大風の歴史の中で最大サイズであった大風を紹介します。飛揚した年は、1882年（明治15年）で240畳敷大風「四海（しかい）兄弟（けいてい）」となります。図柄は、上部に「貝」を二つ、さらに両袖に「貝」を一つずつ描き、下部には「兄弟」の文字が書かれていました。下の版画が残されています。



＝2016年5月の予定＝

- 8日（日）まで 鯉の風展
- 8日（日）まで 色んなおもちゃで遊んじゃおう！！
- 12日（木） 大阪聖母学院小学部3年生 風作り体験
- 15日（日） 家族ふれあいサンデー
- 5月の休館日：5/6・5/11・5/18・5/24・5/25